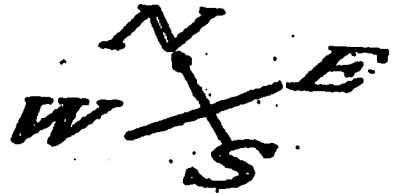


エコネット

藤沢環境運動市民連絡会議
(略称 藤沢エコネット)

2007年 6月 1日
第157号



主 事
な 記
事

- ・大気汚染測定三浦・湘南・西湘地域
集会報告
- ・大気汚染と市内小中学校ぜん息被患率
- ・荏原製作所ダイオキシン事故炉解体予定

事務局〒252-0816 藤沢市遠藤849-9 青柳
☎/FAX 0466-87-4922(夜間のみ)
<http://comcom.jca.apc.org/econet/>

「藤沢市ごみ有料化条例」の無効・差止め裁判をおこしました

3月26日、私たち「藤沢ごみ問題市民の会」有志3名(渡辺博明、諏訪謙司、小林麻須男)は、藤沢市を相手に、今年10月1日から実施されるごみ処理有料化条例の無効・差止めを求め、行政裁判を横浜地裁に提訴しました。昨年の市議会で決まった事だから仕方が無いと諦めるのではなく、10月からの実施延期を求める請願署名と合わせて裁判でも争おうと提訴に踏み切ったものです。

今回のごみ有料化の法的根拠として、藤沢市は①地方自治法第227条で言う手数料条項と②平成17年の環境省告示43号を上げていますが、私たちは、藤沢市のごみ有料化が、この法律・告示のいずれにも反するものであることを裁判で明らかにしてゆきたいと考えています。

地方自治法227条の手数料条項は、特定のものに対して徴収が許されていますが、今回のように全市民を対象とした手数料の徴収は許されていません。ここに藤沢市のごみ有料化条例の重大な法律違反があります。

また、環境省の告示は、一般廃棄物の排出抑制や再生利用の推進に向けた市民意識の改革を計るために経済的インセンティブの活用をうたっているだけのものであり、減量・分別の進んでいる藤沢市民に適用されるものではありません。

さらに、今回のごみ有料化は、手数料に名を借りた税金の2重取りだという点です。市は有料化によって、全市民から、1年間に7億5千万円もの収入を得て、そのうち有料袋等の費用3億5千万円を差し引き、残り4億円を利益金として市の財源(環境基金)に組み入れようとしています。これは、手数料名目で有料袋に上乗せした「ごみ間接税」であり、法律に定めのない税金の取り立ては許されません。

5月16日第1回公判が開かれ、次回裁判は6月26日午前11時30分となりました。今回のごみ裁判は、お金が無いため、原告3名の原告訴訟になっています。近く「裁判を支援する会設立準備会」をもちたいと思いますので、皆さんのご支援をお願いします。

また、ごみ有料化裁判のホームページも立ち上げていますのでご覧下さい。

http://www.geocities.jp/gigo_fujisawa/gomi.htm

(小林麻須男)

大気汚染測定三浦半島・湘南・西湘地域集会の報告

澤野井 道子

さる5月12日（日）横須賀市で上記表題の報告集会が、横須賀「水と環境」研究会の方々のお世話で行われた。当日は川崎市の「大気汚染測定かわさき連絡会」の総会があり、例年参加される会員、患者の会の方が出席されず寂しいことではあったが、熱心な発表や意見交換が行われた。

第1部 講演

講演の部で横須賀市環境部の方が横須賀市の現状を話されたが、大気汚染測定局6箇所（追浜行政センター、横須賀市役所、小川町、衣笠行政センター、久里浜行政センター、西行政センター）全てでNO₂の環境基準は達成されているが、光化学オキシダントは全てで非達成であったとの報告があった。

もうお一人の講演者、東海大学 向井教授は「ガソリンエンジンとディーゼルエンジンの排気浄化技術」について話され、“ディーゼルエンジンのNO_xの浄化は難しいが、目標がはっきり示されれば企業は努力するものだ”と言われたのが印象的であった。

第2部 報告

各団体からの報告は、横須賀「水と環境」研究会、逗子市消費生活研究会、藤沢の空気を考える会がおこなった。2006年12月の結果は三市とも悪く、藤沢市は測定を始めて以来二番目の悪さであった。

横須賀、藤沢からは児童・生徒の喘息罹患率が学校毎に発表され、どちらの市でも小学校生徒の罹患率が平均で10%を超えたことが報告され驚きの声が上がった。

神奈川県保健医療協会の野本医師が屋内のNO₂測定結果を発表。測定件数は26箇所と少ないが、今回は測定条件を一定にすることが出来、その結果はWHOが人の健康に害を与える恐れがあるとしてNO₂環境基準としている0.02ppmを超えた屋内の割合が30.8%あった。日本での基準値0.04ppm以上が19.2%と非常に高く日本の子供の喘息が増えている原因の考察に当って看過できない結果であると結ばれた。

藤沢市の結果は次の通りです。

藤沢市全域

大気汚染調査 (NO₂) の結果

(2006年12月7日～8日)

藤沢全域でサンプル数356件の測定結果は、平均濃度 0.084ppm、道路沿いの平均 0.098ppm、非道路沿い平均 0.067ppm です。

前年度 2005 年の平均濃度 0.052ppm より格段に高く、藤沢の空気を考える会で測定を始めてから最悪であった 2003 年の平均濃度 0.085ppm に近い悪い結果でした。また非道路沿いの平均が 0.067ppm で住宅地での汚染が進んでいることを示していると考えられます。

藤沢市には 13 行政地区があるが、地区間の差が無くなっている。

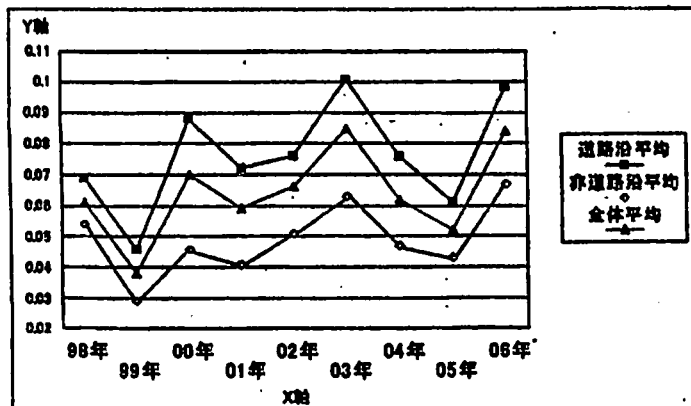
農地の多い、本来空気は綺麗であると考えられる遠藤地区、御所見地区、長後地区にも幹線道路が多く、通過交通量が多いことによりこれらの地区の汚染が進んでいるのであろう。

測定結果の地区別集計

2006 年 12 月

	道 路 沿 い		非 道 路 沿 い		合 計	
	件数	平均 (ppm)	件数	平均 (ppm)	件数	平均 (ppm)
片瀬地区	18	0.082	29	0.072	47	0.076
鶴沼地区	14	0.136	7	0.045	21	0.108
辻堂地区	13	0.194	0		13	0.194
村岡地区	20	0.081	18	0.051	38	0.067
藤沢地区	37	0.085	15	0.059	52	0.077
明治地区	40	0.080	16	0.087	56	0.082
善行地区	15	0.065	10	0.057	25	0.082
大庭地区	18	0.131	10	0.038	26	0.095
大会地区	4	0.082	15	0.069	19	0.071
湘南台地区	12	0.090	9	0.062	21	0.078
遠藤地区	0		8	0.129	8	0.129
長後地区	4	0.012	9	0.025	13	0.021
御所見地区	7	0.170	10	0.101	17	0.129
全 体	200	0.098	156	0.067	356	0.084

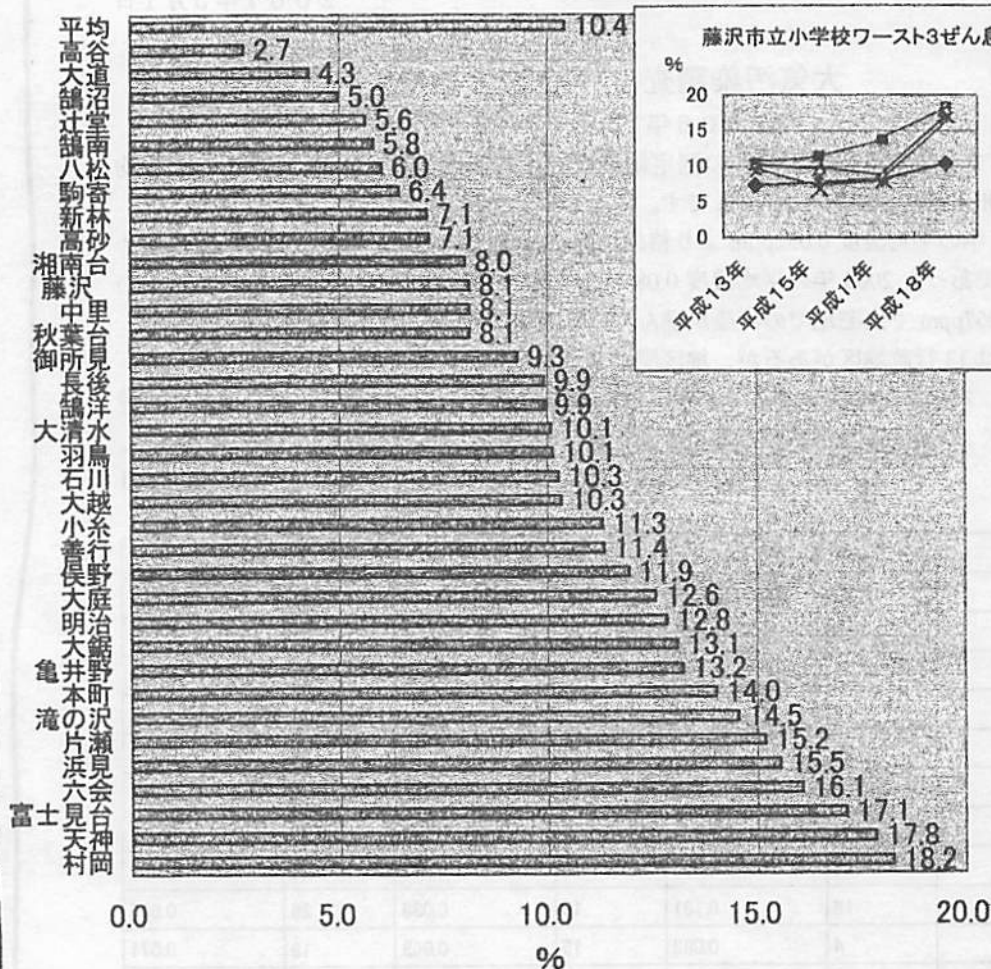
年度別推移



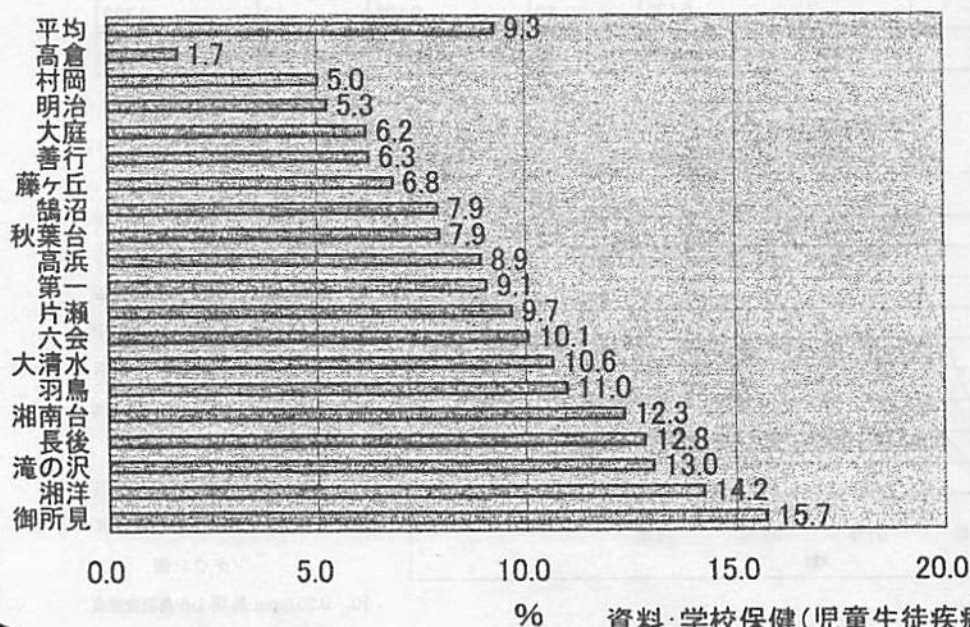
市内ワースト 10

1. 0.274ppm 辻堂西海岸 2 丁目
2. 0.270ppm 用田 1541 交差点
3. 0.268ppm 国道 467 号藤谷
4. 0.230ppm 大庭トンネル中
5. 0.223ppm 辻堂新町 3 丁目
6. 0.220ppm 大庭トンネル横断側
7. 0.216ppm 用田 1 丁目
8. 0.213ppm 辻堂新町 1 丁目
9. 0.210ppm 大庭トンネルライ
フタウン側
10. 0.202ppm 鳥羽 1-6 鳥羽交差点

藤沢市立小学校別ぜん息罹患率H18



藤沢市立中学校別ぜん息罹患率H18





全国で2003年から夏至と冬至の二回呼びかけられている100万人のキャンドルナイト★

キャンドルナイトin湘南ではこの時期を中心に、でんきのプラグを抜いてキャンドルを灯してみよう！という呼びかけを地域で行っています。キャンドルを灯して暮らすことでのMOTTAINAIに気づき、すこーうしやさいいゆっくりした暮らしにかわっていききうですね。

100万人のキャンドルナイト

<http://candle-night.org>

キャンドルナイトin湘南

<http://www.r134.jp>

●ミツロウのキャンドル作りワークショップ

6・11(月) @六会「へっころ谷」 他

●ミツロウキャンドル配布

6・23(土) @北鎌倉雪堂美術館

ナーガディライト～歓喜の音～ 会場 他

YES IS LOVE みんなで動けばちょっと変わる

<http://www.teamgogo.net/>

▲この夏至「豪快な号外」を全国配布します。藤沢市内で1万部の予定！地球の現状を知って、マイハシを持つ、木を植えるなどできることからやっいていこうという呼びかけです。あなたも一緒に配布しませんか？

興味のある方はご連絡ください。

090-2935-4545

(キャンドルナイトin湘南 よしだ)



1000000人のキャンドルナイト

でんきを消してスローな夜を...

2007年夏至6月22日、23日、24日 20:00-22:00

荏原ダイオキシン事故炉、今年解体予定

荏原製作所は 2000 年にダイオキシン流出事故を起こした流動床焼却炉およびガス化溶融炉（実験炉）の廃止を 2007 年 4 月 27 日、県に届け出ました。解体時に調査予定のダイオキシン事故原因調査計画書が、公開されましたので、概略を記します。荏原ダイオキシン問題市民対策会議では、真相究明と安全解体を要求しています。今後、7 月 8 日の住民説明会を経て解体計画書が提出されるとの事ですが、県との事前打合わせは始まっています。（青柳）

「流動床焼却炉解体工事に伴う原因調査計画書」の概略

2000 年 3 月に荏原藤沢事業所の焼却施設で、ダイオキシン類を含むスクラパー排水が雨水排水系統から引地川へ長年排出されていたことが判明し、緊急停止し、そのまま保管している。解体撤去に際し、スクラパー排水にダイオキシン類が含まれて排出された原因を調査する。

施設の概要 1992 年 10 月建設

- ・炉形式：流動床式焼却炉 ・処理能力：1250Kg/h (10t/8h)
- ・処理対象物：プラスチック、木屑、紙くず、有機性汚泥、水溶性廃液
- ・排ガス冷却：廃熱ボイラ
- ・排ガス処理：バグフィルタおよび薬剤(消石灰)添加による軟式処理
- ・1993 年 7 月 バグフィルタ下流にスクラパー設置 (HCL 除去用) これ以降薬剤添加なし
- ・1995 年 3 月バグフィルターバグフィルター上流に白煙防止用熱交換器増設(排ガス冷却用)

調査項目

ダイオキシン類がスクラパー排水へ排出されるまでの過程として 4 項目の調査を行う。

- 1) 焼却炉での発生（パッチ運転をしていた）
- 2) 減温部での再合成による発生
- 3) バグフィルタによる除去機能低下
- 4) スクラパーへの移行

焼却施設のフローに沿って、装置内面付着物および堆積物のダイオキシン濃度を測定する。

試料採取場所

No.	調査箇所	対象物	検体数	備 考
1	焼却炉炉底	流動媒体	1	
2	焼却炉内部	付着物又は堆積物	1	
3	焼却炉フリーボード	付着物	1	
4	炉出口ダクト外	堆積物	1	
5	廃熱ボイラ内部	付着物又は堆積物	1	
6	空気予熱器入口	付着物	1	
7	空気予熱器出口ダクト外	付着物又は堆積物	1	
8	白防加熱器内部	付着物	1	
9	白防加熱器出口ダクト外	付着物又は堆積物	1	
10	バグフィルタ内部	付着物	1	ろ布(3本) S*
11	バグフィルタ下部ホッパー	堆積物	1	
12	バグフィルタ出口ダクト外	付着物又は堆積物	1	バグフィルタ下流
13	誘引送風機	付着物	1	
14	スクラパー内部	付着物又は堆積物	1	
15	スクラパー底部	堆積物	1	
16	煙突底部	堆積物	1	

：表中「S」は原因調査報告書の完成までサンプルを保管する。

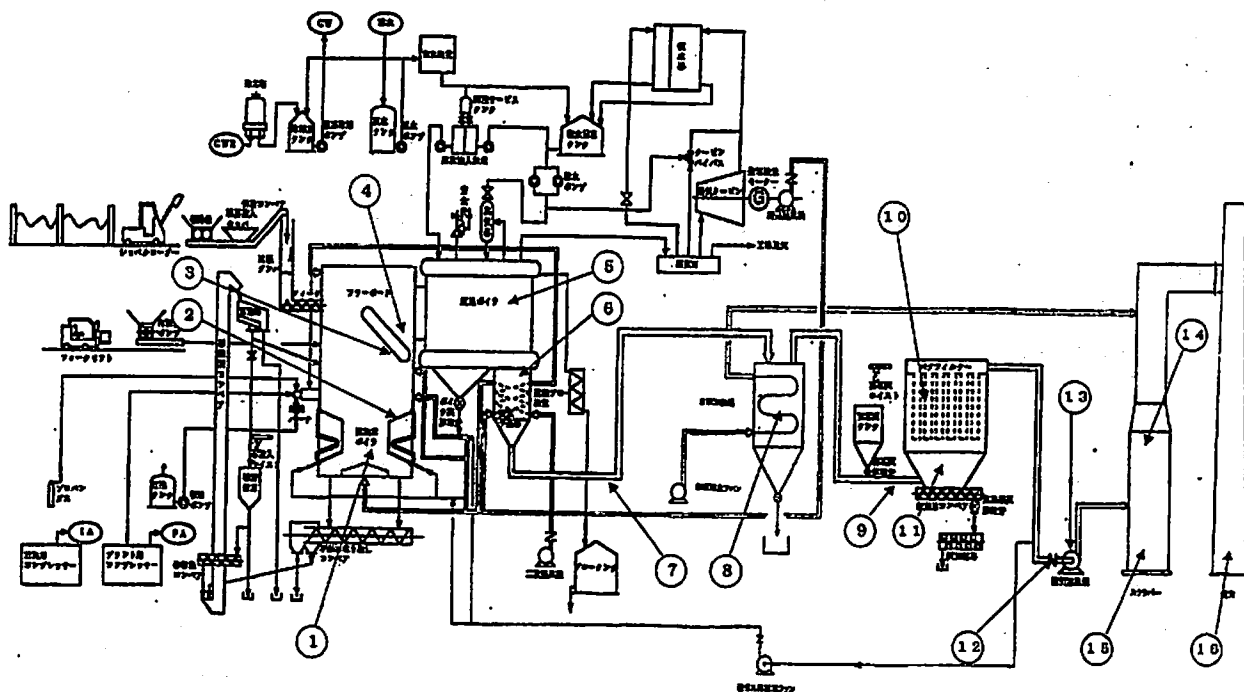


図 4-1 試料採取箇所概略図

図 4-3 解体工事および原因調査の工程

年 月	2007												2008				
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月		
公表		■ HP上で公開(4月27日予定)			■ 住民説明会(7月8日予定)			■ 住民説明会									
原因調査		■ 調査計画書提出(4月27日予定)			■ 県・市と協議		■	■ 試料採取		■ 試料分析、分析結果解析、まとめ							
流動床炉解体工事					■ 事前サンプリング分析		■ 固い、養生		■ 解体前サンプリング						■ 固い撤去		
								■ 解体									
								■ 解体後サンプリング									
									■ 流動床炉炉体解体撤去								
												■ 小型実効炉炉体撤去					

ECONET INFORMATION

ふじさわ環境フェア2007

とめよう地球温暖化～見つめ直そう。私たちの暮らし～

6月23日(土)～24日(日) 10:00～16:00

藤沢市民会館

第1展示ホール 展示 エコ商品紹介 クイズラリー (アニメ入場券配布)

第2展示ホール 環境川柳・美化推進ポスター展示 おもちゃの病院

藤沢メダカ展示 石けんシャボン玉あそびほか

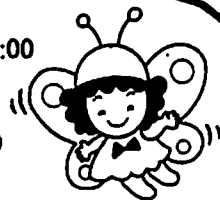
小ホール 24日 12:40～ エコ活動発表 14:00～ アニメ映画アイス・エイジ2

奥田公園多目的広場～前庭～ イタリア製電気自動車・天然ガス車展示

起震車で体験 子ども昔あそび 包丁とぎ つかみ取りゲーム

藤沢の花「ピアシカ・ロッソ」直売 ソーラークッカーなどなど

主催/問い合わせ 市環境管理課まで ☎50-3529



大気汚染一斉測定6月7日(木)～8日(金)の24時間

(前月号で5～6日とお知らせしましたが訂正します)

自宅の周りの測定をご希望の方、事務局までお知らせ下さい。☎87-4922 青柳

「藤沢市のごみ有料化条例」の無効を求める裁判に傍聴を

6月25日(月) 11:30 横浜地方裁判所

*「ごみ有料化の延期を求める署名」6月市議会に請願。

6/15 民生常任委員会の傍聴にご協力をお願いします。

ホームページ http://www.geocities.jp/gigo_fujisawa/gomi.htm

問い合わせ 藤沢ごみ問題市民の会 ☎44-2652 村上



藤沢エコネット

エコネット環境講座(環境フェア2007協賛行事)

「食べていませんか? 遺伝子組み換え食品」

日頃の疑問である遺伝子組み換え食品について深く学習しましょう

講師 アキコ・フリットさん(グリーンピース・ジャパン)

とき 6月2日(土) 13:30～

場所 市民活動推進センター会議室 資料代300円

会員登録→会費3000円 振込口座は→郵便局へ→00240-9-46501 藤沢エコネット

次回事務局会議 6月19日(火) 17:30～ 市民活動推進センターにて

《編集後記》田植えが終わり緑に染められた風景は心が和む。水が足りないことになって、一方で世界各地は豪雨や気象現象による被害がもたらされている。温暖化による異変がひたひたと迫って来るような感じがする。環境月間が始まり各種の行事で、遊んだり学習したり興味を持ってもらったり・・・しよう。

(H)